

1 「地域における包括ケア体制の確立を目指して ～多職種連携に基づく生活機能評価～」(鳥根県松江市)

平成18年6月9日

地域における包括ケア体制の確立を目指して
～多職種連携に基づく生活機能評価～

松江市介護保険課
乙部有紀郎

松江市の概要

1. 人口：194,241人 ※H8.4.1.現在
2. 高齢化率：22.6% (後期高齢者：49.9%) ※H8.4.1.現在
3. 認定率：17.0% ※H8.4未現在
4. 利用率：78.8% ※H8.4.利用実績(暫定)
5. 保険給付費：10,372,374千円(在宅サービス52.3%) ※H17見込
6. 保険料：第1期3,140円 第2期3,460円 第3期3,980円
7. 介護保険は、平成12年、旧松江市、八束郡(8町村)で一部事務組合で共同実施。平成16年3月、旧松江市と八束郡(7町村)と合併。
8. 日常生活圏域は、地域福祉計画の地域ブロックと同一の5圏域に設定。

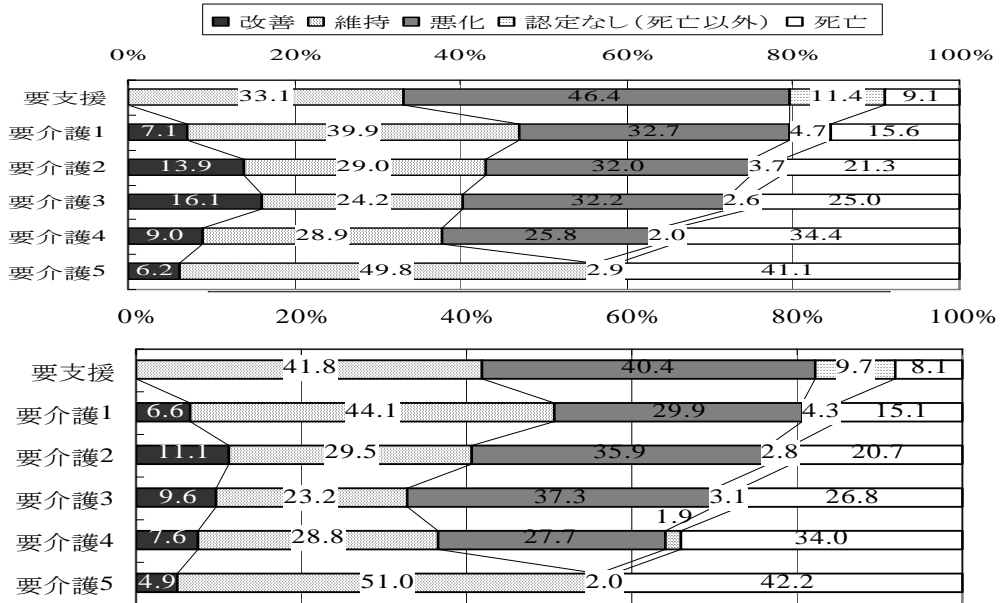
松江市でのこれまでの取り組み

2000年	<ul style="list-style-type: none"> ○要介護度の経時変化の実態把握 ○高齢者の機能低下の実態把握
2003年	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行／摂食機能の実態把握と既存サービスの効果評価 <ul style="list-style-type: none"> ①健康高齢者と軽度要介護者間の生活機能の差異の検証 ②アセスメント／効果評価項目の検討 ③既存サービス（パワーリハ等）の効果評価の実施 ○事業者間の情報交換システムの開発
2004年	<ul style="list-style-type: none"> ○軽度要介護者等へのリハビリプログラムの構築 (通所介護を中心に、継続実施可能なプログラムを開発)
2005年	<ul style="list-style-type: none"> ○住民に対する生活機能アンケート調査 ○地域支援モデル事業の実施(課題の抽出) ○介護予防効果評価用システムの開発

実効ある介護予防の実施に向けて ～これまでの取り組みの課題～

- ア) 非該当者及び軽度要介護者の生活機能の実態
 - 認定調査項目／日常生活活動状況からみた差異
 - 認定申請者と非申請者間の差異
- イ) 歩行／摂食機能向上のためのサービス開発と効果評価
 - 筋力向上・ストレッチ体操
 - ブラッシング・嚥下体操
- ウ) 専門職との連携体制の検討
 - アセスメントに基づく専門職との連携のルール化
 - 医師会／歯科医師会との連携
- エ) サービスの効果評価の仕組み作り
 - アセスメント項目及びアセスメント担当者の検討
 - データ収集のためのソフト開発

要介護度の変化の状況（上段：H12/H14、下段H14/H16）



介護予防・リハプログラムの実施(H16)

1. 自宅でもできるリハメニューの開発、実施
2. 専門職のバックアップ、連携体制の確立
3. 生活機能の把握と評価

(参加者) ○歩行：26事業所（約400名）
 （通所介護11、通所リハ6、転倒予防教室等6、パワーリハ3）
 ○摂食：23事業所（約200名）
 （通所介護11、老健8、療養型4）

松江広域介護予防体操（8・6体操）

日常生活動作をスムーズに行うためには、関節運動を重要視することが必要です。関節運動は、日常生活動作をスムーズに行うための鍵となります。正しい姿勢とリズム（運動強度を調整）、「足元」の確保を重視し、安全に運動を実施してください。

注意点

1. 運動強度を調整してください。
2. 関節運動は、必ずしも激しい運動ではありません。
3. 呼吸は、自然なリズムで行ってください。
4. 足元は、必ずしも滑り止め靴ではありません。

（膝下体操） 膝口を刺激しよう

日常生活動作の中で、膝、股関節、背中、肩、腕に負担がかかる動作は多くあります。膝関節は、日常生活動作の中で最も負担がかかる関節の一つです。膝関節を刺激することで、膝関節の機能を高め、日常生活動作をスムーズに行うことができます。

効果

- 膝関節の機能を高める
- 膝関節の痛みを軽減する
- 膝関節の柔軟性を高める

リラックスして呼吸を整える運動

膝関節を刺激することで、膝関節の機能を高め、日常生活動作をスムーズに行うことができます。また、膝関節を刺激することで、膝関節の痛みを軽減し、膝関節の柔軟性を高めることができます。

（フリップング（歯磨き））

歯磨きとは、歯垢（プラーク）を取り除くことで、歯の健康を維持するための重要な行為です。歯垢は、歯の表面に付着し、歯を腐敗させる原因となります。歯垢を取り除くことで、歯の健康を維持し、歯周病や虫歯を予防することができます。

歯ブラシの正しい使い方

歯垢を取り除くためには、歯ブラシの正しい使い方が重要です。歯垢を取り除くためには、歯垢を取り除くことが重要です。

一層いてみましょう

歯垢を取り除くためには、歯垢を取り除くことが重要です。歯垢を取り除くためには、歯垢を取り除くことが重要です。

健康な高齢者と要支援者等の差異（日常生活状況）

一次判定 評価項目	非該当 相当者 (N=170)	要支援 (N=105)	要介護1 (N=103)	要介護2 (N=21)
交通機関の利用 「自立」	80.7%	26.3%	30.2%	10.0%
外出頻度 「週4日以上」	62.8%	31.4%	30.4%	20.0%
過去1年間の転倒 「あり」	14.8%	30.8%	45.6%	52.4%
転倒に対する不安や外 出を控えること「あ り」	25.0%	47.1%	60.8%	66.7%

多職種連携の推進(特に医療系サービス)

1. 情報提供項目の検討と具体的連携ルールの構築

- (1) 主治医による医学的観点からのリスク評価と連絡ルールの構築
...地域支援事業では、診療情報提供書を作成
- (2) サービス開始時のルール作り（地域支援事業、新予防給付）
...運動開始時のチェックリストの作成
（血圧・脈拍測定、「熱がある」などの問診項目）
- (3) 歯科医師への連絡ルールの構築
 - 利用者の自己チェック項目
「口から食べ物がこぼれることがある」など
 - 地域包括支援センター職員の評価
「ば・た・ら・か」の発音、入れ歯の適合性」など

（歯科医師会の協力体制：口腔機能評価、相談機能）

- ・通所系事業所等協力歯科医
（通所介護：47事業所、通所リハ：13事業所）
- ・地域包括支援センター協力歯科医（70歯科医院）

主治医情報提供書

- 地域支援情報提供書（主治医からの紹介の場合）を入力
- 主治医との連携、リスク管理のために活用

地域支援事業情報提供書

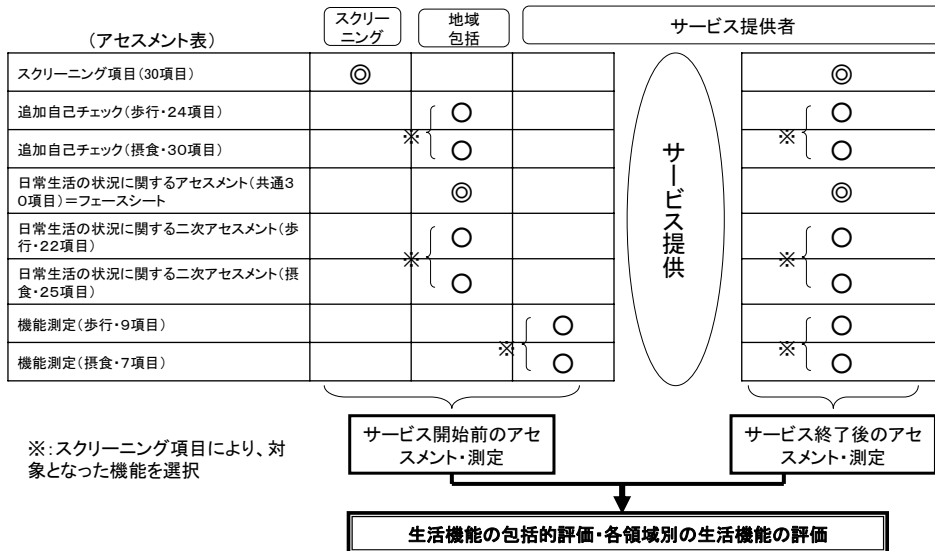
<地域支援事業情報提供書> 印刷 簡易自己チェック 終了

被保険者番号 0003064726	宛名コード 1000011312	利用者 氏名 カゴ 存ロウ	生年月日 昭和 5年 1月 1日	年齢 75歳	性別 男
郵便番号 830-3931	住所 方違	介護町丁目番地 介護町1丁目1番地1			
電話番号					

登録日 平成17年10月1日 調査日 平成17年10月1日 紹介機関と同じ

医療機関	医療機関名： 所在地：	検索	医師氏名： 電話番号：
紹介目的	<input type="checkbox"/> 1. サービス提供依頼 (<input type="checkbox"/> 運動機能向上 <input type="checkbox"/> 低栄養改善 <input type="checkbox"/> 口腔機能向上 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 2. 相談対応 (<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 3. その他 ()		
服薬内容			
現病名			
既往歴等	1. 不整脈の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 2. 高血圧の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 3. 心臓発作の有無(最近6ヶ月) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 4. 脳卒中の有無(最近6ヶ月) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 5. 入院の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 6. 膝の痛みの有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 7. めまいやふらつきの有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> 治療継続中) 8. その他 ()		
注意してほしい点 (気になる点)	1. 血糖値(空腹時) (0)mc/dl (測定日:) 2. その他 ()		
活動制限の有無	<input type="checkbox"/> 1. 無 <input type="checkbox"/> 2. 有 → <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 階段昇降 <input type="checkbox"/> 散歩 <input type="checkbox"/> その他(具体的に)		
低栄養の有無	1. アルブミン値 (0)g/dl (測定日:)		
運動開始時の相談の必要性	<input type="checkbox"/> 1. 必要なし <input type="checkbox"/> 2. 軽度程度であれば相談は不要、ただし、マシーン仕様の場合は要相談 <input type="checkbox"/> 3. 必ず必要		

アセスメント等評価の流れ



評価項目案（「運動器の機能向上」領域）

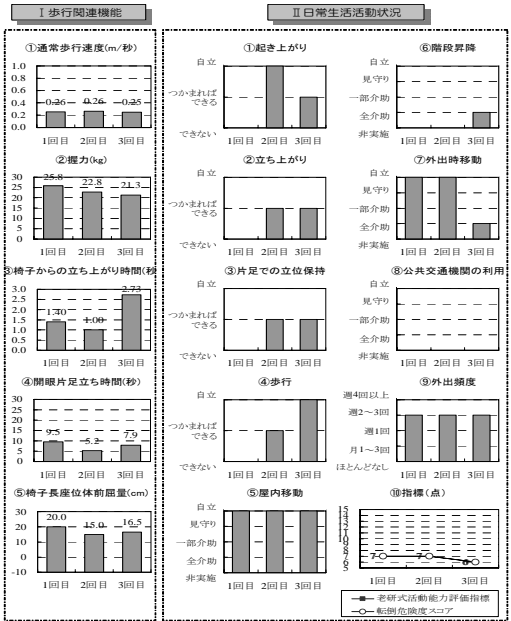
評価内容	アセスメント項目／測定項目	実施方法	実施者	
			事前評価	事後評価
①基本属性	年齢、性、家族構成、有する疾患、通院状況	問診	包括センター	—
	身長、体重、BMI、血圧	測定	提供機関	提供機関
②日常生活活動状況自立度の変化	家事（調理）、家事（調理以外）、起き上がり、立ち上がり、片足での立位保持、家庭内浴槽の出入り、歩行、（屋内、屋外）、階段昇降、外出時移動、公共交通機関の利用、寝たきり度	問診	包括センター	提供機関
③活動性の変化	外出頻度、日中の活動性	問診	包括センター	提供機関
④自覚症状の変化	転倒不安感、体力、健康感	自己記入	包括センター	提供機関
⑤歩行機能の変化	通常歩行速度、握力、椅子からの立ち上がり時間、開眼片足立ち時間、椅子長座位体前屈量、Timed up & go（任意）、ファンクショナルリーチ（任意）、2分間足踏み回数（任意）、落下棒（任意）	測定	提供機関	提供機関
⑥意欲等の変化	やる気スコア（一部事項）、意欲等（GDS55項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑦移動手段の変化	屋内移動手段、屋外移動手段	問診	包括センター	提供機関
⑧転倒リスクの変化	転倒危険度スコア（15項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑨活動能力の変化	老研式活動能力評価指標（13項目）	自己記入	包括センター	提供機関
⑩阻害要因	痛み／麻痺／拘縮の有無と部位、視力／聴力、めまいやふらつきの有無、環境変化の有無、尿失禁の有無、睡眠薬の服用の有無、認知障害の程度	問診	包括センター	提供機関

歩行機能／日常生活活動状況評価シート（利用者説明／指導用）

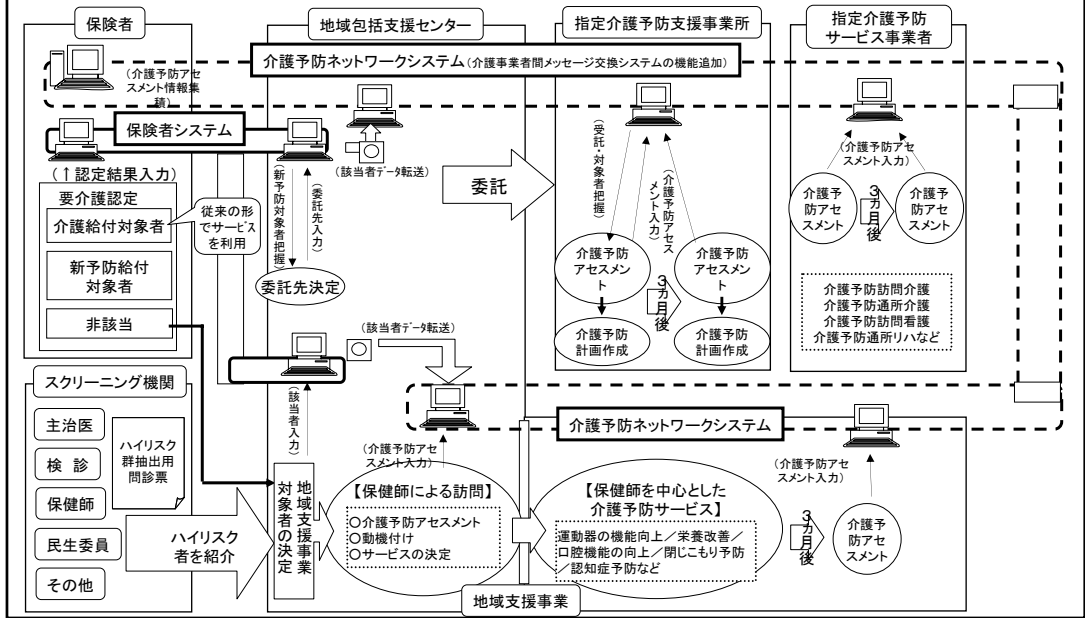
歩行機能／日常生活活動状況 評価シート		記入者： 記入日： 年 月 日
1. お名前	1	6. 現在受けている介護保険サービス
2. 事業所名	女性保健施設 たけ	<input type="checkbox"/> 生活援助 <input type="checkbox"/> 身体介護 <input type="checkbox"/> 訪問入浴介護
3. 性別	女性	<input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 訪問リハ <input type="checkbox"/> 通所介護 <input type="checkbox"/> 通所リハ
4. 年齢	65歳	<input type="checkbox"/> 短期入所 <input type="checkbox"/> 特養 <input type="checkbox"/> 老健 <input type="checkbox"/> 療養型
5. 要介護度	要介護1	<input type="checkbox"/> 福祉用具貸与 <input type="checkbox"/> 居宅介護支援指導
7. 現在受けているリハビリテーション内容／頻度		

項目名	1回目 16年7月	2回目 16年9月	3回目 16年12月
1. 利用者特性			
1 一次判定	—	—	—
2 寝たきり度	ランクA	—	3
3 褥瘡度	自立	—	1
2. 歩行阻害要因の有無			
1 下肢麻痺の有無	左	—	左
2 下肢拘縮の有無	足	—	なし
3 痛みの有無	なし	なし	なし
4 精神神経剤の服用	あり	あり	1
3. 日常生活活動状況			
1 日用品の買い物ができるか	いいえ	いいえ	いいえ
2 自分で食事の準備ができるか	いいえ	いいえ	いいえ
3 請求書の支払ができるか	はい	はい	はい
4 現金の出し入れができるか	はい	はい	はい
5 年金などの書類が書けるか	はい	はい	はい
6 新聞を読んでいるか	いいえ	いいえ	いいえ
7 本や雑誌を読んでいるか	はい	はい	はい
8 健康に関する記事や番組に興味があるか	はい	はい	はい
9 友達の家を訪ねることがあるか	いいえ	いいえ	いいえ
10 家族や友人の相談にのることがあるか	はい	はい	はい
11 病人を見舞うことができるか	いいえ	いいえ	いいえ
12 若い人に自分から話かけることがあるか	はい	はい	はい
13 この1年間に転倒したか	いいえ	いいえ	はい
14 転倒に対する不安は大きい	はい	はい	いいえ
15 家の中でつまづいたり滑ったりする	いいえ	いいえ	いいえ
16 日常、サンダルやスリッパを使う	いいえ	いいえ	いいえ
17 立ちくらみを経験することがあるか	いいえ	いいえ	いいえ
18 横断歩道を青で渡りきれぬ	いいえ	いいえ	いいえ
19 1Km位続けて歩けるか	いいえ	いいえ	いいえ
20 片足立ちで靴下がはけるか	いいえ	いいえ	いいえ
21 タオルや雑巾をきつく絞れるか	いいえ	いいえ	いいえ

（コメント欄）



介護予防ネットワークシステムのイメージ ～アセスメント情報の流れを中心に～



トップメニュー

- 地域支援事業対象者と新予防給付対象者を一元管理
- 同様の評価指標に基づくアセスメントを行うことで、継続的評価が可能

トップメニュー

松江市介護予防ネットワークシステム

Ver 2.00

地域支援事業

新予防給付

環境設定

システム終了

操作員名

日常生活状況アセスメント票①(支援センター入力用)

●地域包括支援センターの職員が、問診結果・評価結果を入力

職員による問診(フェースシート)

<日常生活の状況に関するアセスメント票の>
(フェースシート)

印刷 追加自己チェック 職員による問診
/ 評価項目 終了

被保険者番号	宛名コード	利用者氏名	介護 伊原 介護 一郎	生年月日	年齢	性別
0003064726	1000011312			昭和 5年 1月 1日	75歳	男

記入日 入力確定

事業者名 検索

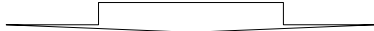
フェースシート1 | フェースシート2 |

現在の要介護度	<input type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/> 要支援 (<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2) <input type="checkbox"/> 要介護 (<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5)
血圧	(<input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/>) mmHg
体重および身長	体重 <input type="text" value="0"/> Kg 身長 <input type="text" value="0"/> cm
同居者の有無	<input type="checkbox"/> 同居なし(一人暮らし) <input type="checkbox"/> 同居あり
配偶者の有無	<input type="checkbox"/> 配偶者なし <input type="checkbox"/> 配偶者あり
主たる介護者の有無	<input type="checkbox"/> 介護者なし (介護の必要なし) <input type="checkbox"/> 介護者あり (<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子供 <input type="checkbox"/> 子の配偶者 <input type="checkbox"/> その他の同居家族 <input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>))
生活歴	<input type="text"/>
就業の有無	<input type="checkbox"/> 就業なし <input type="checkbox"/> 就業あり (<input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> その他 (<input type="text"/>))
楽しみや好きなこと	<input type="text"/>
寝たきり度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> ランクJ <input type="checkbox"/> ランクA <input type="checkbox"/> ランクB <input type="checkbox"/> ランクC
認知障害	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> ランクI <input type="checkbox"/> ランクII <input type="checkbox"/> ランクIII <input type="checkbox"/> ランクIV <input type="checkbox"/> ランクM
サービス受給の有無	介護保険サービス (<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり) 介護保険外サービス (<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (サービス名: <input type="text"/>))
外来通院の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (頻度: <input type="text" value="0"/> 月 (<input type="text" value="0"/>) 回 <input type="checkbox"/> 2ヶ月に1回 <input type="checkbox"/> 3ヶ月に1回)
往診の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (頻度: <input type="text" value="0"/> 月 (<input type="text" value="0"/>) 回)

LA 般 器 図 7070

他職種との連携による地域づくりを目指して

- (1) 専門家によるバックアップ体制 (サービス提供者との役割分担)
- (2) アセスメント、評価の「共通の物差し」
- (3) 実施可能なものから、検討・実施
- (4) 「生活機能の維持・向上」という目的の共有化と評価



- (1) 軽度者の特性に応じたアセスメント項目
- (2) 総合的な生活機能評価とモニタリング
- (3) 既存サービス (インフォーマルを含む) の有効活用
- (4) 特性に応じたサービスの開発と評価

- ・新たな事業の実施が目的ではなく、終了後に継続できる介護予防を目指した地域づくりが重要
- ・一般高齢者、特定高齢者対策は、生活習慣病対策や新予防給付連続的、総合的な展開と評価が重要。
- ・「地域包括支援ネットワーク」の構築することで、包括支援センターが機能。
 - ・包括支援センターをつくることが目的ではなく、“総合的な介護予防対策の確立”による“地域づくり”が重要。